

安部 真理

Abe Mari

【出身中学校】
長井市立長井南中学校
高校／普通
短大／文化国際学
専修学校／農業

長井市出身。短大、山梨県立農業大学校を卒業後ドイツに農業研修へ行き、平成20年に就農。

安部 陽太

Abe Yuta

【出身中学校】北海道内
高校／工業

北海道出身。地元の高校を卒業後、アルバイトをしている時に、奥様の安部真理さんと知り合い、安部ぶどう園を手伝うことに。結婚し平成20年に就農。

やってみなければ
分からない
農業のすばらしさ。
思い切り飛び込む
価値はあります！

目標

ジャムや
ジュースの加工、
カフェの運営も。

真理さん

家業を継ぐという決意から、農大の先生や仲間との
出会いがあって、農業への興味が深まりました。

妻との出会いから、いつのまにか(笑)

陽太さん

小さな頃から農園の手伝いをしていたという真理さん。海外への興味があり、短大では世界の文化を学びました。その後家業を継ぐことになり、農業について改めて勉強。さらにはドイツでりんごやワイン用のぶどう栽培について学びました。「いろいろな所で生き方について考えました。でもなんだろう、やっぱりここ長井が一番いいなって、思ったのです」と真理さん。「毎年お客様が収穫時期を楽しみにし「今年もおいしいね」と言ってもらえることが、うれしいです。」「いずれは現在残念ながら規格外で出荷できないぶどうでジャムやジュースを作りたいです。それから、お客様にもっといろいろな工夫でぶどうを食べてもらえるカフェの運営も。」次なる目標に向けて、動き出しています。

奥様と出会うまでは、農業にも、山形にも無縁だった陽太さん。家族にぶどう栽培を教わりながら、良い実りを目指し、何をすべきかを自分で決め、自分で働くという農業のスタイルに魅力を感じています。「一つひとつが責任重大ですが、それがやりがいでもあります。」

安部夫妻のお子さんは今、釣りや昆虫採集に夢中。自然いっぱいの長井は、子どもが育つためにぴったりの環境だと実感しています。また新聞やテレビの山形の情報にはいつも驚きや発見があり、日本が誇る山形の農作物を知るたびに、生産者の努力に気づかされます。陽太さんは、「就農し9年。まだ分からない部分もあり、1年を大事にしながら、もっとぶどう栽培を深く勉強していきたいです。」



安部ぶどう園のぶどう



安部ぶどう園が
主に作っているもの



ぶどう(150a)



すいか(10a)



米(80a)

安部ぶどう園で栽培しているぶどうは20種類以上！8月中旬から10月末まで収穫が続きます。たくさんの品種を組み合わせることでお客様をあきさせず、作業の時期をずらす工夫をしています。

安部夫妻にQuestion!

Q. 中学生の頃好きだった教科は何ですか？

真理 英語です。海外へのおこがれから、短大は国際学科で学び、とても楽しかったです。

陽太 勉強はまるでダメでした。歌うのが好きなので、音楽ですかね。今も草刈りをしながら歌っていました。

お気に入り
毎日楽しく
入ります！

Q. 今、お気に入りの品を教えてください

真理 好きな俳優が出演しているドラマ。

毎週欠かさず観ています。

陽太 部屋の中で栽培している苔玉。見ていていやされるばかりか、空気をきれいにしてきているような感じがします。

